

大村市在宅ケアセミナー 平成25年9月19日

# グループホームにおける 看取りへの取り組み

グループホームあんのん  
白仁田園子

# 「認知症対応型共同生活介護」とは

介護保険開始当時、65歳以上の認知症(自立して共同生活を送れる程度の軽度～中程度の症状)によって介護を必要とする要支援・要介護の人達が5～9人前後の少人数で介護スタッフと共同生活をしながら、家庭的な雰囲気の中で介護や機能訓練を行い認知症の症状をやわらげることが目的とした介護サービスです。

しかし・・・

- ・入居者の重度化とともに高まる医療ニーズへの対応
- ・入院の環境に適応できない

「グループホーム」は施設ではなく「自宅」として「居宅サービス」に分類されていましたが、平成18年より地域密着型サービスに位置付けられています。

# あんのんにおける入居者の介護度の変化

平成14年 2月	
入所者数	18名
平均介護度	<b>1.72</b>
	介1=8名
	介2=8名
	介3=1名
	介4=1名
	介5=0名
平均年齢	79.89才
男女別	女性18名



平成25年9月現在	
	18名
	<b>3.5</b>
	介1=5名
	介2=2名
	介3=4名
	介4=5名
	介5=5名
	84.00才
	男性1名 女性17名

# グループホームあんのん

平成12年10月開設 から現在までの利用者数:62名

## ■退所された方: 44名

- ・在宅～3名
- ・他施設～5名
- ・入院～24名
- ・急変による死亡～2名
- ・**看取り～10名**

## ■平均入所期間

	開設から現在	退所された方	看取りを行った方
平均入所期間	3年7ヶ月	3年5ヵ月	<b>6年2ヵ月</b>

# 看取りのニーズに応える仕組みの創設

H16年 医療連携体制について全国5か所にてモデル事業開始  
大村市医師会訪問看護STとグループホームあんのんモデル事業参加

H18年4月～介護報酬改正により医療連携体制加算開始 39単位

H19年11月 大村市医師会訪問看護STと医療連携契約  
H19年11月、利用分より医療連携体制加算請求開始

H21年4月～介護報酬改正により看取り介護加算開始  
死亡日以前30日を上限として1日につき80単位  
を死亡月に加算  
 $80\text{単位} \times 30\text{日} = 2400$

H24年4月～介護報酬改正 看取り介護加算変更  
死亡日以前4日以上30日以下については1日  
につき680単位を、死亡日については1日につ  
き1280単位を死亡月に加算

$80\text{単位} \times 27\text{日} + 680\text{単位} \times 2 + 1280\text{単位} = 4800$

## 看取り介護加算(留意事項通知一部抜粋)

- ①看取り介護加算は、医師が、一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがないと診断した利用者について、その旨を本人又はその家族に対して説明し、その後の療養方針についての合意を得た場合において、医師、看護職員、介護職員等が共同して、随時本人又はその家族に対して十分な説明を行い、療養および介護に関する合意をしながら、その人らしさを尊重した看取りができるよう支援することを主眼として設けたものである。

# あんのんにおける看取りの取り組み

## ①家族への説明

入居時(契約時):「あんのん看取りの指針」を提示



具体的に

- ・「食べること」「飲むこと」が難しくなってきた。
- ・医師から「終末期にはいってきた」ことの説明がある。



- ・家族へ説明、意向をうかがう
- ・あんのんとして出来ること、できないこと、ご家族に協力して頂きたいこと等説明

あんのんで最期までを希望する場合、そのことは、家族全員が了解しているかの確認



主治医からの家族へ説明



## ②看取りのケアチーム体制



※必要に応じてカンファレンスを随時行う

### ③ GHスタッフのかかわり

家族からの「あんのんで最後まで・・・」の意向を受けて



スタッフ全員でミーティングの実施

スタッフ一人ひとりの思いは？

- ・不安
- ・怖い
- ・責任を感じる(自分が未熟だから)
- ・最後までお世話をしたたい 見届けたい
- ・ここが(私たちが)選ばれた事ありがたい、誇りに思う等

回数を重ねるごとに、ケアチーム体制の安心感を実感したという意見が経験者から出る。



管理者や先輩スタッフからの助言



覚悟



実施

---

- 緊急時の連絡体制の確認

- 救急車を呼ぶ？ 呼ばない？

- 訪問看護師さんからの具体的なアドバイス

- 呼吸が〇〇になったら 連絡して・・・

- SPO2などバイタルが変化したら・・・

## 24時間ONコールの安心感

---

---

- ・スタッフのストレス

- ・他の利用者とのかねあい

- ・付き添う家族との関係性

- ・家族への配慮～居室にソファ

食事やお茶の提供と休息

「その時」に間に合うように

- ・その人らしさ

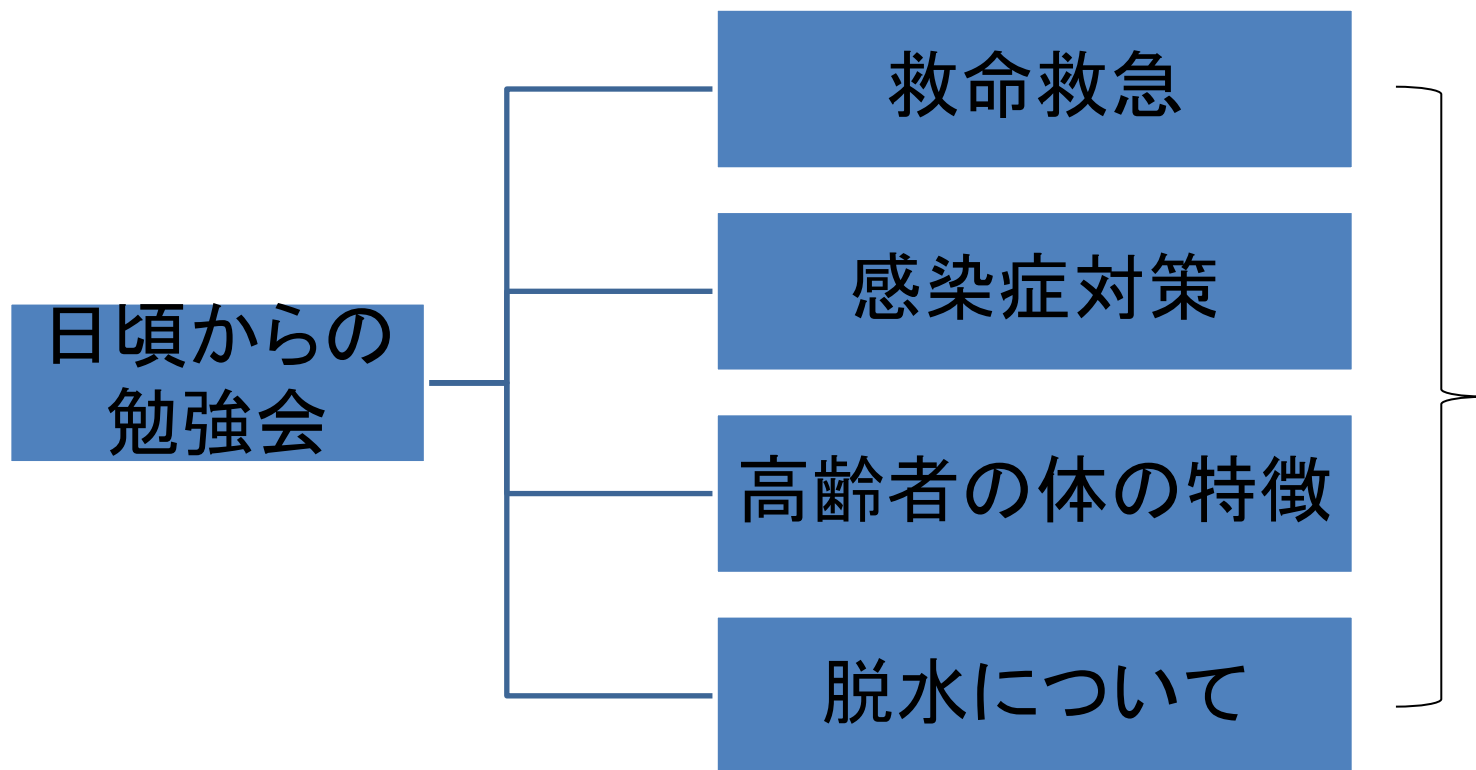
- ・家族との時間～充実感の残る別れのお手伝い

エンゼルケアや身体を綺麗にして着替えやメイクなど、家族、訪問看護師、GHスタッフが一緒に行く。玄関からのお見送り

---

- ・看取り後のカンファレンスとグリーフケア

# 知識、技術向上への取り組み



外部講師(訪問看護師による講義)  
ホーム内講師